

平成24年度会計監査人候補者選定 公募要項

国立大学法人滋賀大学

1. 事項名

平成24年度国立大学法人滋賀大学の会計監査人候補者

2. 目的・趣旨

国立大学法人における会計監査人は、国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第40条により、文部科学大臣が選任することとされています。また、選任にあたっては、各国立大学法人が会計監査人の候補者を選定し、会計監査人候補者名簿を文部科学大臣に提出することとされています。

平成24年度会計監査人候補者の選定にあたり、本学の会計監査人となることを希望される監査法人または公認会計士の方から提案書を募集します。

3. 提案書の提出に必要な資格等

- (1) 国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第41条に規定する会計監査人の資格を有する監査法人または公認会計士であること。
- (2) 会社法第337条第3項における欠格事由のないこと。
- (3) 公認会計士法第24条、第24条の2、第24条の4、第34条の11及び第34条の11の2並びに公認会計士法施行令第7条及び第15条における特別の利害関係等のないこと。
- (4) 本学契約事務取扱細則第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (5) 本学契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

4. 提案書等提出について

(1) 提出期限

平成24年4月9日（月曜日） 17時00分必着（郵送可）

(2) 提出書類および部数

- ・ 提案書 …………… 8部
- ・ 監査法人等の概要が記載されたパンフレット等 …………… 8部
- ・ 監査費用見積書 …………… 1部

(3) 提出先及び問い合わせ先

〒522-8522

滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号

国立大学法人滋賀大学 監査室

電話 : 0749-27-1291・ F A X : 0749-27-1130

E-mail : kansa@biwako.shiga-u.ac.jp

5. 作成・提出に関する留意点

- (1) 提案書は、別紙「提案書の記載事項」についての項目順に番号を付しA4縦版、横書きにて作成し、表紙を含め30ページ程度としてください。
- (2) 記載事項は、平成24年2月末日現在で記載してください。2月末現在でない場合、具体的な

年月日を明記願います。

- (3) 提案書に関する事務連絡先及び担当者を明記してください。
- (4) 提案書は、日本語及び日本通貨により記載してください。
- (5) 提案書等の作成費用については、選定結果に拘わらず提案者の負担とします。
また、提出された提案書等については返却しません。

6. 監査費用見積書

以下にご留意の上、平成24年度の見積書を提出して下さい。

- ・見積費用には、旅費交通費等の必要経費を含むこととし、監査責任者、公認会計士等の所要員数が分かるように記載して下さい。
- ・見積費用の考え方を記載して下さい。(監査日数等に大幅な変更が生じた場合の費用等の処理方法についても付記下さい。)

7. 会計監査人候補者の選定方法等

会計監査人候補者の選定については、本学の定めた「会計監査人候補者選定審査基準」に基づき、提出された提案書及び監査費用見積書による総合評価により決定します。

8. 選考結果について

文書により選定順位を通知します。

9. その他

本学の規模、組織等の全般的概況情報は、本学ホームページに掲載されておりますのでご参照ください。主な掲載先は次の通りです。

- ・滋賀大学紹介
<http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=1>
- ・財務に関する情報
<http://www.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=1/6:17>

以上

【提案書の記載事項】

1. 監査法人等の概要

| 項 目 | | | 備 考 |
|-----|-----------|-------------------|-----|
| 1.1 | 名称 | | |
| 1.2 | 代表者名 | | |
| 1.3 | 所在地 | | |
| 1.4 | 業績概要 | | |
| 1.5 | 人員 | 1.5.1 総人数 | 人 |
| | | 公認会計士 | 人 |
| | | 会計士補 | 人 |
| | | その他 | 人 |
| | | 1.5.2 国立大学法人担当者人数 | 人 |
| | | 公認会計士 | 人 |
| | | 会計士補 | 人 |
| | | その他 | 人 |
| 1.6 | 国内営業所数 | | |
| | 本学担当営業所名 | | |
| | 本学担当営業所住所 | | |
| 1.7 | 関与（監査）会社数 | 社 | |

2. 国立大学法人等に関連する業務の実績（平成23年度）

| 項 目 | | | 備 考 |
|-----|------------------------|-----------------|-----|
| 2.1 | 国立大学法人における監査業務実績等 | 2.1.1 法定監査 | 件 |
| | | 2.1.2 任意監査 | 件 |
| | | 2.1.3 アドバイザリー業務 | 件 |
| 2.2 | 独立行政法人または特殊法人における業務実績等 | 2.1.1 法定監査 | 件 |
| | | 2.1.2 任意監査 | 件 |
| | | 2.1.3 アドバイザリー業務 | 件 |
| 2.3 | 学校法人における業務実績等 | 2.1.1 法定監査 | 件 |
| | | 2.1.2 任意監査 | 件 |
| | | 2.1.3 アドバイザリー業務 | 件 |

3. 滋賀大学における監査業務の提案

| 項 目 | | 備 考 | |
|-------------------|---------------------------------|---------|-----|
| 3.1 | 監査実施年間予定人日数 | | |
| | 3.1.1 監査を行う予定担当者の構成 | 人 | |
| | 監査責任者 | 人 | |
| | 監査補助者 | 人 | |
| | その他（ ） | 人 | |
| 3.1.2 監査実施年間予定人日数 | 人日 | | |
| 3.2 | 公認会計士の往査割合 | | |
| | 予定担当者 | 実 施 日 数 | |
| | | 往 査 | その他 |
| | 監査責任者 | 人日 | 人日 |
| | 公認会計士 | 人日 | 人日 |
| | 小 計 | 人日 | 人日 |
| | 会計士補 | 人日 | 人日 |
| | その他 | 人日 | 人日 |
| | 小 計 | 人日 | 人日 |
| 合 計 | 人日 | 人日 | |
| 3.3 | 監査方法の概要（監査手法、項目など） | | |
| | | | |
| 3.4 | 監査に関する考え方（着目点、重点項目など） | | |
| | | | |
| 3.5 | 監査における指導的機能について（指導・助言の方法や実施体制） | | |
| | | | |
| 3.6 | 監事及び監査室との連携について（連携の考え方、方法、内容など） | | |
| | | | |
| 3.7 | 監査体制（監査チーム構成、監査従事予定者、サポート体制） | | |
| | | | |

I. 審査方法

応募のあった者の企画提案書に基づき、国立大学法人滋賀大学に設置された会計監査人候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において書類選考を実施する。また、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料を求めることがある。

II. 会計監査人候補者名簿の順位決定方法

会計監査人候補者名簿の順位決定に当たっては、応募のあった者の企画提案書について選定委員会が審査を行い、各評価項目の得点合計「総得点」と、見積金額を総合的に評価する方式を用いることとする。具体的には、「総得点」が20点以上の者を対象（総得点順位で同位の者が複数いる場合は、その者を全て含むものとする。）に監査費用見積金額を「総得点」で除算し、その1得点当たりの費用が最も安価な者から順に会計監査人候補者として名簿順位を付することとする。

例えば次の表のようになる。

| 応募者 | 総得点 | 総得点順位 | 見積金額 | 1得点当たりの費用 | 名簿順位 |
|-----|-----|-------|-----------|-----------|------|
| A | 28 | 1 | 7,000,000 | 250,000 | 1 |
| B | 24 | 2 | 6,500,000 | 270,833 | 3 |
| C | 24 | 2 | 6,000,000 | 250,000 | 2 |
| D | 19 | 4 | 5,000,000 | — | — |

上記の「総得点順位」の上位3者に該当する「A、B、C」の応募者を対象に、1得点当たりの費用を算出したところ、応募者Aと応募者Cが同じ費用である。

よって、総得点で最高である応募者Aを名簿順位を第1位とし、以下第2位をC、第3位をBとして順位を付することとなる。

III. 評価方法

評価はIV. 企画提案書の記載内容2及び3の各項目について、次の評価基準により評価し、選定委員会の各委員が評価した各項目の平均点数を合計したものを応募者の「総得点」とする。

| 評価項目 | 点数 | 評価基準と評価点 | | | | | | | |
|------|----|----------|---|----------------|---|----------------|---|--------|---|
| | | 30件以上 | 3 | 30件未満 10件以上 | 2 | 10件未満 1件以上 | 1 | 0件 | 0 |
| 2-① | 3 | 45件以上 | 3 | 45件未満 20件以上 | 2 | 20件未満 1件以上 | 1 | 0件 | 0 |
| 2-② | 3 | 45件以上 | 3 | 45件未満 20件以上 | 2 | 20件未満 1件以上 | 1 | 0件 | 0 |
| 2-③ | 3 | 45件以上 | 3 | 45件未満 20件以上 | 2 | 20件未満 1件以上 | 1 | 0件 | 0 |
| 3-① | 3 | 55日以上 | 3 | 55日未満 50日以上 | 2 | 50件未満 45日以上 | 1 | 45日未満 | 0 |
| 3-② | 3 | 60%以上 | 3 | 60%未満 50%以上 | 2 | 50%未満 40%以上 | 1 | 40%未満 | 0 |
| 3-③ | 3 | 大変優れている | 3 | 優れている | 2 | 普通 | 1 | 不明瞭である | 0 |
| 3-④ | 3 | 大変優れている | 3 | 優れている | 2 | 普通 | 1 | 不明瞭である | 0 |
| 3-⑤ | 3 | 大変優れている | 3 | 優れている | 2 | 普通 | 1 | 不明瞭である | 0 |
| 3-⑥ | 3 | 大変優れている | 3 | 優れている | 2 | 普通 | 1 | 不明瞭である | 0 |
| 3-⑦ | 3 | 大変優れている | 3 | 優れている | 2 | 普通 | 1 | 不明瞭である | 0 |

IV. 企画提案書の記載内容

1 監査法人等の概要（省略）

2 国立大学法人等に関連する業務の実績（平成23年度）

- ① 国立大学法人における監査業務実績等
- ② 独立行政法人または特殊法人における監査業務実績等
- ③ 学校法人における監査業務実績等

3 滋賀大学における監査業務の提案

- ① 監査実施年間予定人日数
- ② 公認会計士の往査割合
- ③ 監査方法の概要（監査手法、項目など）
- ④ 監査に関する考え方（着眼点、重点項目など）
- ⑤ 監査における指導的機能について（指導・助言の方法や実施体制など）
- ⑥ 監事及び監査室との連携について（連携の考え方、方法、内容など）
- ⑦ 監査体制（監査チーム構成、監査従事予定者、サポート体制など）

以上